

ニホンコウジカビ (*Aspergillus oryzae*)

*光源波長：488 nm



使用検体：ニホンコウジカビ (*Aspergillus oryzae*)

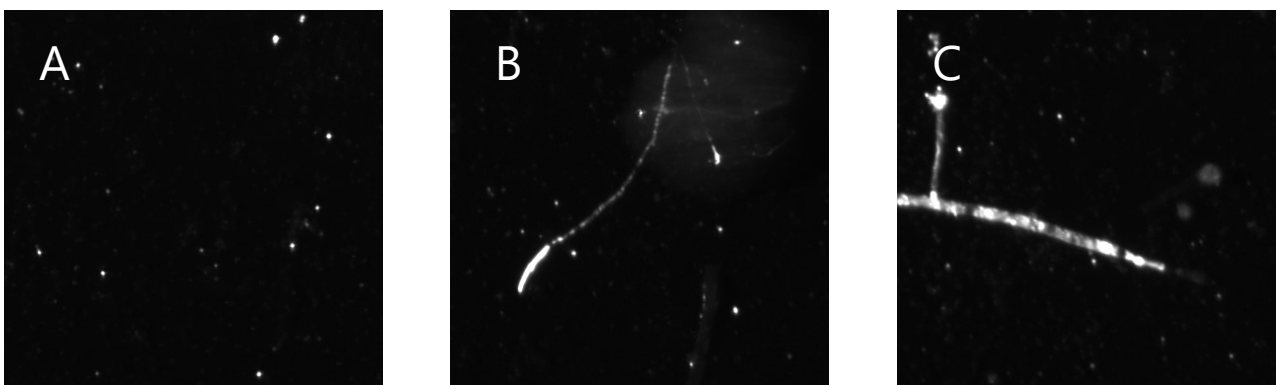
検出手順

1. PDA*培地にてニホンコウジカビを培養
2. 湿潤剤添加滅菌水 3 mlに孢子形成が認められた培養面を採取して懸濁**
3. 検出用メンブレンフィルターに検体を 0.1 mlろ過
4. 洗浄のため緩衝液を1.0 mlろ過
5. 生菌染色試薬で染色 (CFSE | 40 μ M_35 °C、10 min)
6. 洗浄のため緩衝液を1.0 mlろ過
7. **rapisco** で撮影・検出

*PDA: **p**otato **d**extrose **a**gar

**かび抵抗性試験方法 (JIS Z2911:2018) に則り、懸濁液を調整した。

検出結果 取得画像の一部を拡大した。



- 図A,B,Cで確認された光点をかび孢子と推測した。
- 図B,Cで確認された線状形態の部分を菌糸と推測した。



蛍光染色法によってカビ孢子の光点や菌糸を確認できた。